

ふる里からの
「ふくろうだより」
 3月号(弥生)

平成28年 3月 7日発行
 発行者: 社会福祉法人 圓明会
 テイサー・サービスセンター ふる里
 長崎県 大村市 鬼橋町 1416番地
 TEL (0957) 27-4500
 FAX (0957) 27-4501
 ホームページ検索: テイサー・サービスセンターふる里

『「魔法の国 ディズニーランド」の話』

あるところに、5歳の息子を不治の病で亡くした夫婦がいた。子供を失った悲しみから奥さんは精神病を患い、夫は、毎日のように妻から罵倒される日々。喧嘩の絶えることのない日々は夫の心をも蝕(むし)んでいった。夫は会社の同僚に、「先日練炭を買った。夫婦揃って自殺をしようと思う…」子供を失った悲しみと、妻の変わり果てた姿に、心身ともにスタボロになっていたのだ。

亡くなった子供の誕生日、毎年子供とお祝いをしにディズニーランドに行っていたので、あまり乗り気ではない妻を説得し行くことに。しかし、行ってすぐに後悔した。園内ではしゃぐ子供や、親子で楽しむ姿。「ママ、パパ、楽しいね♪」もし生きていたら、こんなことを言っていたに違いない。妻も同じようなことを思ったのだろう、時折睨みつけるような目で夫に、「あなたは最低な夫ね。私を悲しませることしかない。」夫はこの瞬間に、このまま2人でいたら、お互いのためにならない。天国へ行った子供に面目が立たない。その時夫は、離婚を決意した。

そして、最後に予約していたレストランへ、会場に着くと、2人なのにテーブルは4人席だった。会場は満席。そんな状況の中で4人席に座るのも申し訳ないな…と。そして料理の注文をしようと店員を呼んだところ…「すいませんお客様。もしよろしければ2人席へ移動して頂けないでしょうか？」そりゃそうだ。こんな満席の状態で、4人テーブルに2人で座るのはおかしい。しかし夫は、「実は最近息子を亡くしまして、3人で来る予定だったのです。今日はその息子の誕生日、どうかこのままにしてもらえませんか？」その言葉に従業員は、「大変申し訳ありませんでした！そのまま席をお使い下さい！」と。申し訳ない気持ちもあったが、夫は甘えることに。料理が運ばれてきた。頼んだ料理とは別にジュースとお子様ランチが空いた席に。夫は店員に「すいません、こっちの料理は頼んだ覚えがないのですが。」すると、店員は、「こちらの料理はお子様の為の料理で、当店からのサービスです。」いるはずのない息子への料理。嬉しい反面、少し悲しい気持ちにもなった。

ディナーが始まった瞬間にライトが消され、「ハッピーバースデートゥーユー♪」の音楽。ケーキを運ぶ店員はマイクで、「今日はこちらのお客様のお子様の誕生日でございます！どうか皆様一緒に盛大に祝っては頂けないでしょうか！」会場はハッピーバースデーの歌声と拍手一色に。いるはずのない息子の前に大きな誕生日ケーキが6本のロウソクを灯しながら置かれた。と次の瞬間、ロウソクの火がフッと勝手に消えたのだ。この瞬間、夫と妻はそこに大きくなった息子の姿が見えた。「パパ、ママ、ありがとう♪すっごく嬉しいよ♪」パパとママの間で嬉しそうにはしゃぐ息子の姿が。この瞬間、2人は息子のことは忘れてはいけない、前に進まないといけない、と。食事の後、2人は手を繋いで店を後にしたという。

当たり前ですが、夫婦とは、元は赤の他人です。でも、その赤の他人が結ばれて、家族になるということは、またそこに不思議な力や縁が存在するのかもしれない。人は誰でもいっつも繋がっているのですね…。

From センター長 森 隆敏

2月行事
ふる里豆まき!!

2月2日(火)から4日(木)までの3日間、『ふる里豆まき』を実施しました。第1部では、日本古来の伝統行事であります“節分”を年女の方に今年一年の健康と厄払いを兼ねて厳かな雰囲気の中でおこなって頂きました。



第2部は、盛り上がる楽しいレクリエーション!...と思っ矢先、とても怖い鬼の出現に皆さんビックリ!!しかし、そこは怯むことなく、鬼めがけ「鬼は外! 福は内!!」と大きな掛け声とともに豆をまかれ厄払いとともに鬼退治をされました。その後は鬼さんも仲間に入れて楽しいレクリエーションが始まりました。



初日・2日目は「鬼さん!入ってちょうだい!!」というゲームをしました。赤鬼・青鬼・黄鬼チームに3チームに分かれ、それぞれの色の投げ矢3本を高得点の的めがけ入れあい、合計得点を競うチーム戦のレクリエーション。思ったところになかなか入らず悔しがらる方もおられる中、チームで盛り上がったゲームとなりました。

「鬼さん!入ってちょうだい!!」の様子



3日目は、赤鬼・青鬼チームの2チームに分かれ、長い風船を使ったボーリングのような「ふくふく!鬼退治!!」というゲームを実施しました。高得点のピンを狙って、チームでの合計得点を競いました。思う方向に飛ばずに悔しがられたり、逆に高得点を出し大喜びされたりと悲鳴に似た声が飛び交う盛り上がったゲームとなりましたよ。



「ふくふく! 鬼退治!!」の様子



昼食はもちろん行事食。恵方巻きを中心に茶碗蒸しなどの豪華なメニューを美味しく頂きました。今年の恵方は「南南東」。皆様の健康を祈りながら巻き寿司をおなかいっぱい食べました。利用者の皆様も「美味しくって食べ過ぎたよ。」ととても満足げな笑顔を見せていました。



厄払いもできて、お顔にしわが増えるくらいの笑顔に溢れた楽しい行事ができました。



From 行事担当 中呂 典子・明時菜穂子

ふる里のひな人形

ふる里にも毎年飾られている7段の豪華な雛人形が今年もお披露目されました。今年はその横に可愛いひな人形も揃えてあります。ふる里をご利用されている皆様の今年1年の厄を払ってくださるのかのように力強いまなざしで優しく見守ってくれています。



ふる里のお誕生日

3月1日にふる里は17年目を迎え、利用者の皆さんと職員が手作りの誕生日ケーキでお祝いしました。とても甘く、美味しいケーキを頂きながらむかしのお話などで盛り上がりしました。その時のケーキを皆様にもご覧いただき、ふくろうだよりをお読みの皆さんにもお祝いのお裾分けをいたします。



在宅介護支援センター ふる里

【在宅介護支援センターふる里】とは…
 社会福祉法人として設立され運営している事業です。地域の身近な総合相談窓口として、福祉専門のソーシャルワーカーが安心生活のため様々な相談に応じます。
 また、地域の老人会や趣味サークルを中心とした団体等に、介護予防教室、健康体操、レクリエーションの指導を行い、生活の安心と喜び、地域の活力が生み出されるようにと取り組んでおります。
 相談に関する手数料やご利用に係る料金は無料です。お気軽に皆さまの地域の身近なパートナーとしてご活用下さい。



3月の行事予定

- ◆ふる里3月行事 『 ジュウジュウ・ヤキヤキ料理講習会 』
8日(火)・9日(水)・10日(木)
 - ◆生花教室 ~山崎弘子先生~ 7日(月)・24日(木)
 - ◆書道教室 ~古瀬恭孝先生~ 3日(木)・14日(月)
 - ◆おはなしの部屋~鐘ヶ江先生他~ 18日(金) ※1
 - ◆おし花教室 ~中村寿美子先生~ 22日(火)
 - ◆やわらぎ(針灸マッサージ師)~平島泰士先生~…毎週火・木・金曜
 - ◆麻雀・将棋・囲碁 … 毎週水曜日午後
2・9・16・23日実施予定
- ※1 ふる里おはなしの部屋の時は、午前中入浴となりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。
 ※2 おしゃれサロンは、先生のご都合によりしばらくお休みいたします。

今月の作品



ふる里の枝垂れ梅



ふる里の中庭にある枝垂れ梅の花も満開となり、凍えそうな寒い「冬」から確実に暖かい「春」へと近づいている様子を感じとることができます。インフルエンザが流行っているこの時期、風邪などには十分注意して、元気に「春」を迎えたいものです。